

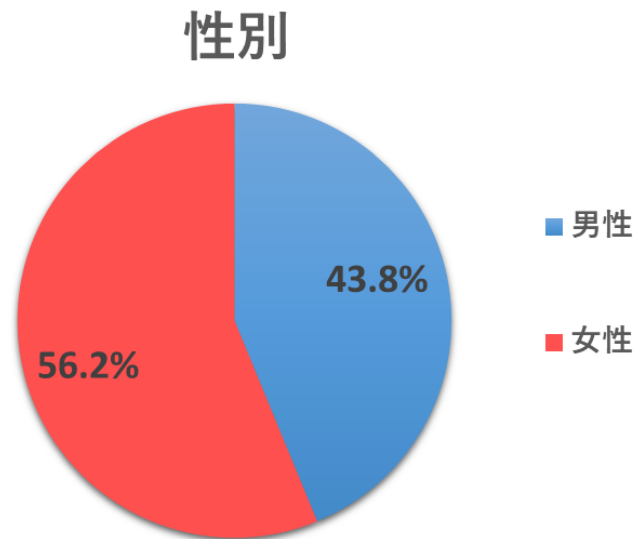
アンケート各項目集計結果

性別

○集計結果

性別	
男性	83
女性	113
合計	201

○円グラフ

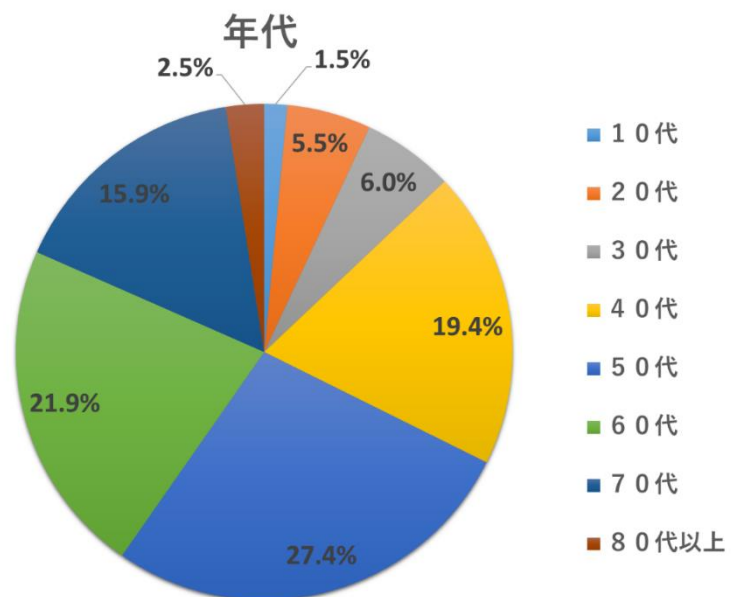


年代

○集計結果

年代	
10代	3
20代	11
30代	12
40代	39
50代	55
60代	44
70代	32
80代以上	5
合計	201

○円グラフ

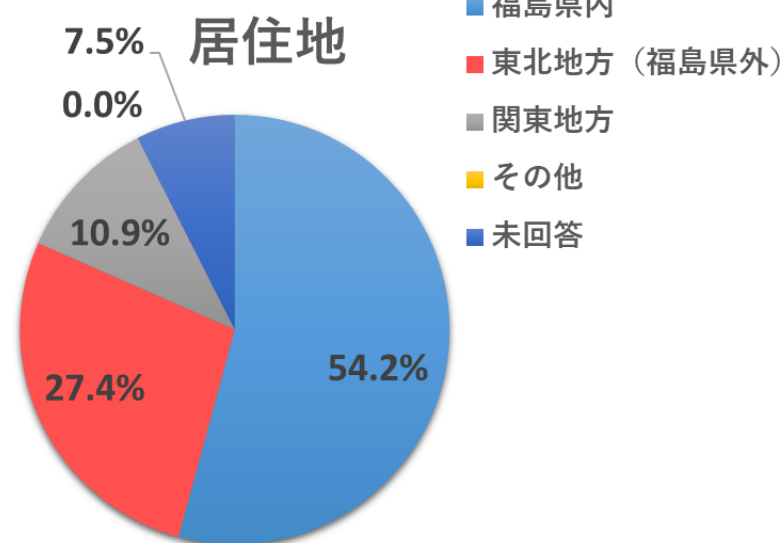


居住地

○集計表

居住地	
福島県内	109
東北地方(福島県外)	55
関東地方	22
その他	0
未回答	15
合計	201

○円グラフ



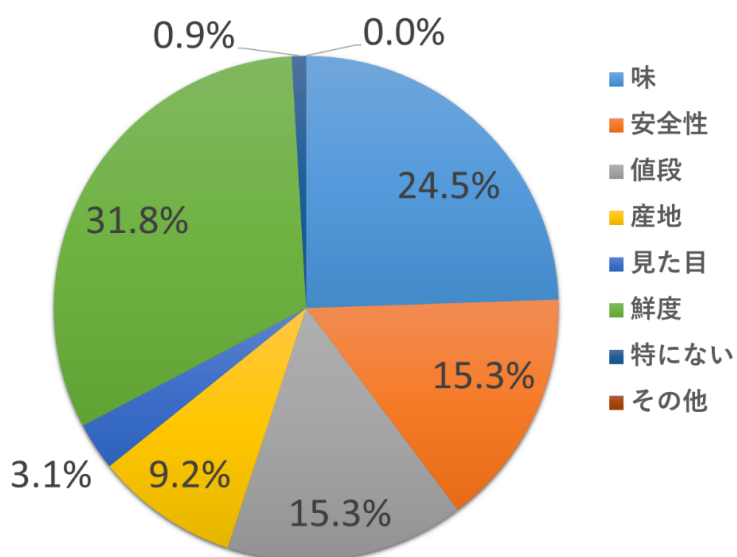
1 農産物を選ぶときに最も重視することは何ですか？

○集計表

1 農産物を選ぶときに最も重視することは何ですか？	
味	80
安全性	50
値段	50
産地	30
見た目	10
鮮度	104
特にない	3
その他	0
合計	327

○円グラフ

農産物を選ぶときに最も重視することは何ですか？



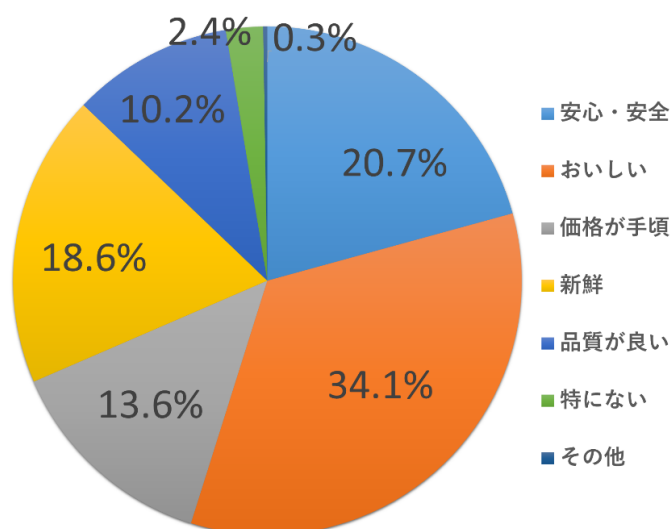
2 福島県産の農産物のイメージを教えてください(複数選択可)

○集計表

2 福島県産の農産物のイメージを教えてください(複数選択可)	
安心・安全	79
おいしい	130
価格が手頃	52
新鮮	71
品質が良い	39
特にない	9
その他	1
合計	381

○円グラフ

2 福島県産の農産物のイメージを教えてください



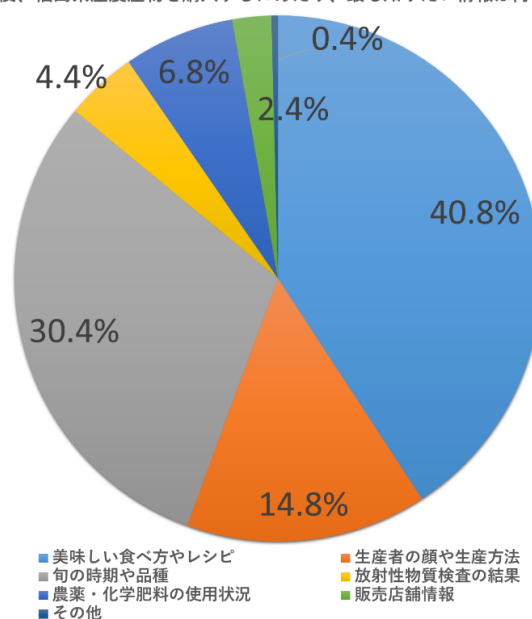
3 今後、福島県産農産物を購入するにあたり、最も知りたい情報は何ですか？

○集計表

3 今後、福島県産農産物を購入するにあたり、最も知りたい情報は何ですか？	
美味しい食べ方やレシピ	102
生産者の顔や生産方法	37
旬の時期や品種	76
放射性物質検査の結果	11
農薬・化学肥料の使用状況	17
販売店舗情報	6
その他	1
合計	250

○円グラフ

3 今後、福島県産農産物を購入するにあたり、最も知りたい情報は何ですか？



4 福島県産農産物を「もっと買いたい」と思えるようにするには、どんなことがあればいいと思いますか？（自由にご記入ください） 回答数：94	
・安心・安全という事を県外にもアピールすること	・福島県イコールどうのこうのは、たぶん遠くの地域の人だと思うので、福島の地理について説明すべき。日常の延長にあるよみたいな広告とかキャンペーンがあれば
・生産者の思いや伝えたい思いをイベントなどで発信していくべき	・県外からなので、snsとかでupする
・安い値段で買える	・スーパーの県産物売り場を充実させる
・県外へより出荷	・加工食品として販売する
・sns、YouTube	・名物を作る
・生産者の思いなどが見えたらい	・新鮮さをアピール
・今まで以上に安心・安全をアピールすること	・品種増やす、レシピ
・PR活動	・旬の時期においしく食べられるレシピや商品を広める
・特別な品種を手頃な価格で	・県産の野菜が安全な事をアピール
・近くのスーパーでの取扱い	・安全性をアピール
・美味しいをアピール	・応援したくなるキャンペーンを多くしてほしい
・農産物のアピール	・味の良さをポップにしてわかりやすく
・おいしさのアピール	・美味しい食べ方を知りたい
・無農薬	・直売所を増やす
・試食を増やす	・県内外問わず物産展などの出展参加、味見をさせる
・おいしさや価格も安いを積極的にPR	・品種のアピール
・イベントとPR	・スーパー、道の駅など、人の集まる場所で売る
・他県でPR	・作物の安全性とおいしさをアピール
・安全性の徹底	・安全・安心をアピール
・安全性と品質の高さをアピールしつづける	・このようなキャンペーンを沢山行ってほしい
・他県にはない品種	・スーパー内での直売所を増やす、試食させる
・放射性物質についてあまり強く主張しないこと。悪いイメージを想定させる	・品種が一番
・料理レシピ	・食べ方やレシピをつける
・旬の農産物の美味しさをもっとPRすれば良い	・PR
・独自のアレンジレシピ	・生産者の声や顔を表示
・特徴	・おいしさを伝えるために実際に食べてもらう
・農産物の作っているバックグラウンドを知れるようにする	・行きつけのスーパーにあるとよい
・広報	・生産者の生産方法など
安く美味しくする方法	・TV、ネット広告
見た目にこだわらず、安く販売できるものはないか。何らかの工夫が必要	・安全性をもっとアピール
・もっとPRを積極的にしてほしい	・みやすいパッケージ
・スーパー、直売所共に価格が変わらない気がする	・生産を増やして近くのスーパーで買いやすくする
・他県にはない独自性	・食べ方のレシピを目立たせる
・TV等による安全・美味アピール	・生産者の顔が見えたり、作る時にどんな工夫をしているか
・販売店の充実（直売制度を高める）	・積極的にPR
・もう放射線は大丈夫	・アピール
・PR	・PRの方法を工夫してアピール
・産地の情報	・試食
・PRをもっとして	・TV、新聞等での広告、宣伝
・安全をアピールする	・TVCMやYouTubeなどで
・種類を多くすること、地元ぐらいいしか手に入らないもの多く	・安全性をアピール
・広告を増やす	・安心・安全をアピール
・おいしさが伝わるレシピ	・PR
・作る時の過程をわかるように	・安全性
・自然体で	・試食
・手頃な値段	・情報発信
・TV、ラジオでアピール	・無理せず自然体で進んでもらいたい

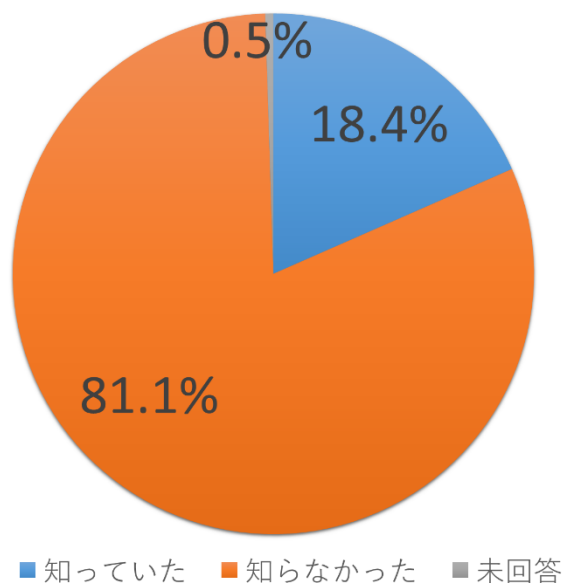
5 GAPについてご存知でしたか？

○集計表

5 GAPについてご存知でしたか？	
知っていた	37
知らなかった	163
未回答	1
合計	201

○円グラフ

5 G A Pについてご存知でしたか？



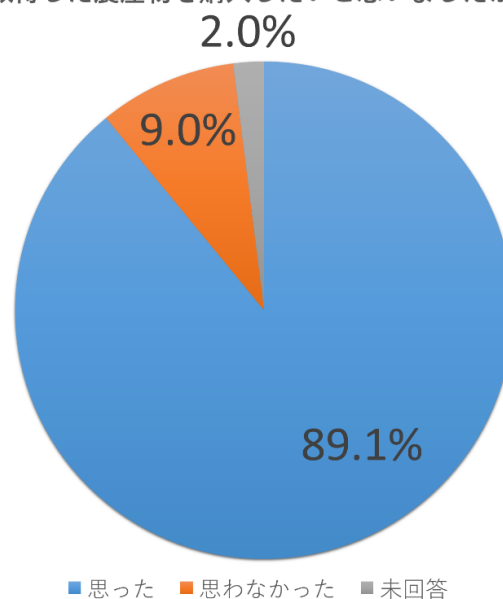
6 今回のキャンペーンで、GAP認証を取得した農産物を購入したいと思いましたか？

○集計表

6 今回のキャンペーンで、GAP認証を取得した農産物を購入したいと思いましたか？	
思った	179
思わなかった	18
未回答	4
合計	201

○円グラフ

6 今回のキャンペーンで、G A P 認証を取得した農産物を購入したいと思いましたか？



7 GAPがより認知されるためには、どのようなことが必要だと思いますか？（自由にご記入ください）回答数：80	
・周知に力を入れる	・地方へのキャンペーンを多く
・目に入る所にかざる	・試食コーナー
・県外にも伝える	・宣伝、sns
・snsやテレビ	・テレビでPR
・広報する	・テレビ、ラジオでPR
・sns利用	・snsの活用
・こういう機会もよい	・snsの利用
・cm	・わかりやすくPR
・もっと分かりやすく広めてほしい	・sns
・店などに広告してもらう	・同様に色んな施設でキャンペーン
・実際の農家への取材	・PR活動
・インターネットやsnsを活用	・snsによるPR
・普段からアピール	・ネットを使用したPR
・sns	・広告、CMの拡大
・sns	・広告
・今日のようなキャンペーンを多くの場所でやってほしい	・snsで配信
・学校の教科書	・CMや店舗での案内
・イベントやキャンペーンをする	・snsで発信
・店舗で案内する	・GAP（アパレル）とのコラボレーション等のPR活動
・小売店や道の駅でPR	・cm、新聞
・cm	・県HPトップ画面でのバナー表示
・色んな場所で宣伝する	・大きなシールを貼る
・GAPの表示を生産者名と一緒にする	・PR
・何かサービスを付ける	・このようなイベントで紹介
・PR	・PR活動
・snsで周知	・県民の目に触れる機会を増やす
・cm	・広告
・TV、ネット広告	・まず知ってもらうような広告
・PRをもっとする	・c m
・PR	・広報
・もっとPR	・おいしい、なぜと思わせる
・CMで流す、NEWSとして流す	・スーパー、農産物販売店で周知
・宣伝	・このような活動の充実
・PRを多くする	・GAPのネーミングが悪い。日本語で分かりやすく
・sns	・GAPの良いところを広めることが大切
・スーパーで告知	・sns利用
・宣伝	・PR
・YouTubeを利用	・マスコミを利用
・snsの利用	・広告
・PRを多くする	・PRをもっとする